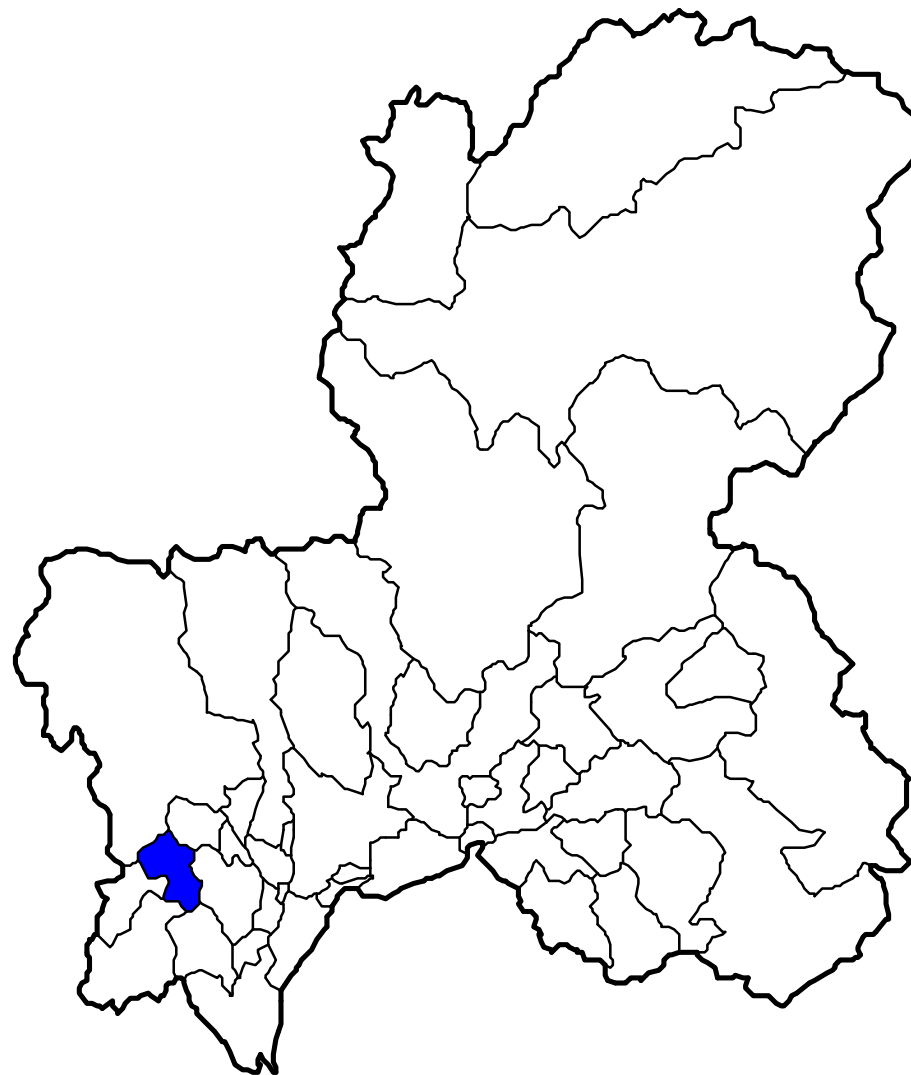


# 統計からみた 垂井町 の現状

| 総面積km <sup>2</sup> | 割合%  | 順位 |
|--------------------|------|----|
| 57.09              | 0.54 | 27 |

※割合＝県全体に占める割合



岐阜県環境生活部統計課  
2024年3月更新

# 垂井町の人口は2005年頃から減少している

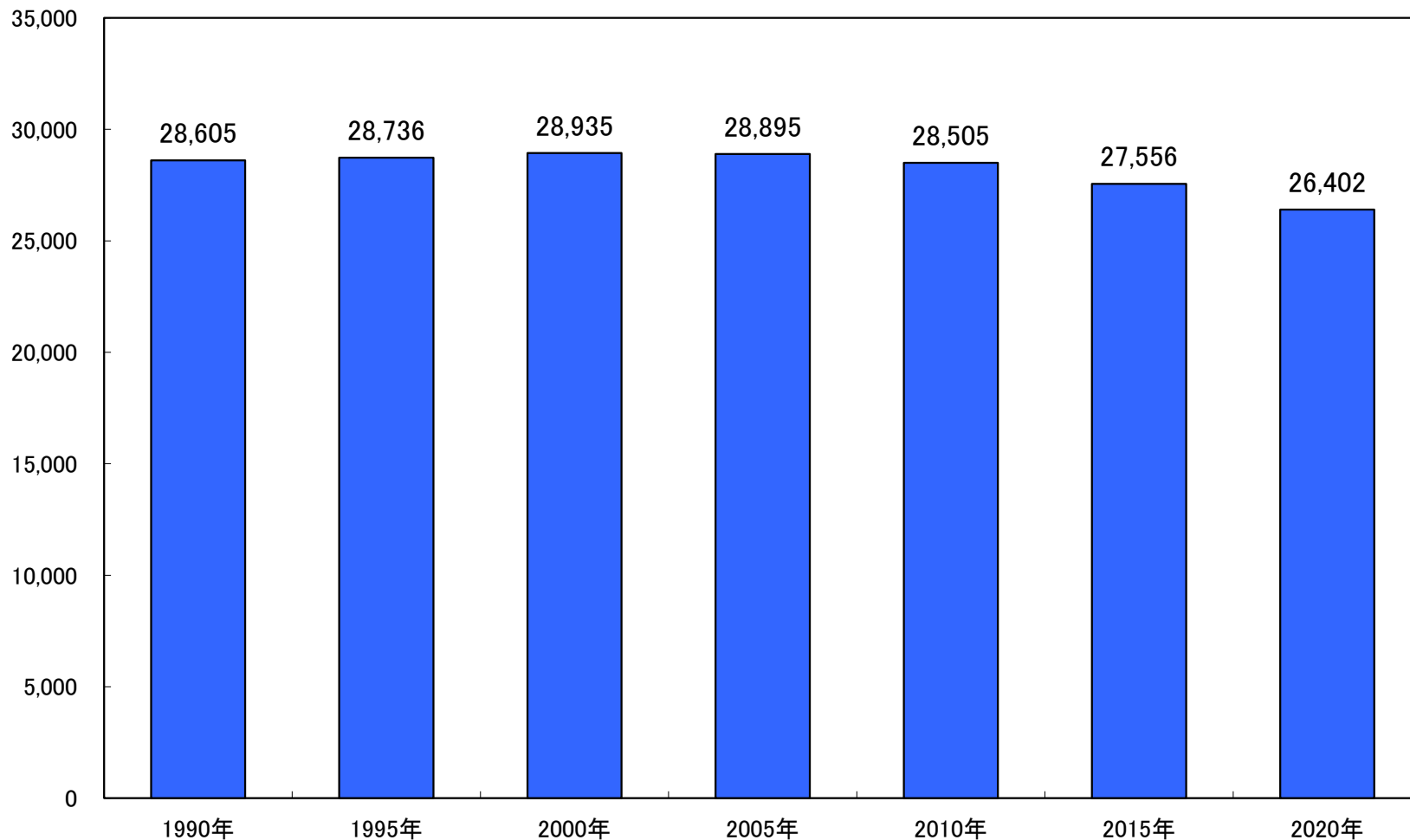
2010年：28,505人 → 2015年：27,556人 (△ 949人)

2015年：27,556人 → 2020年：26,402人 (△1,154人)

人口順位：県内20位 県人口に占める割合：1.4% (1990年) →1.3% (2020年)

(人)

総人口の推移(垂井町)

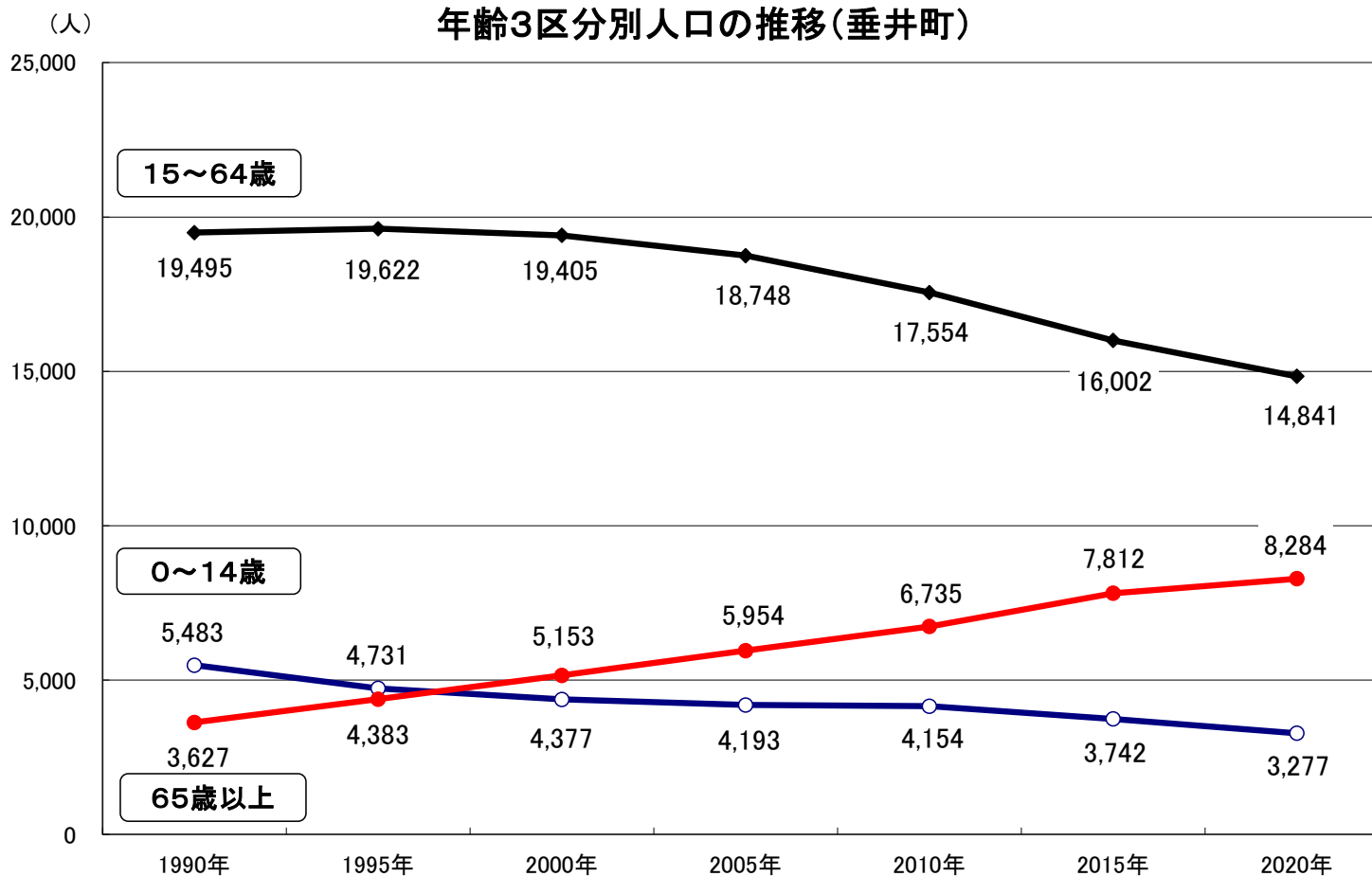


# 0～14歳の子どもが減る一方、65歳以上の高齢者は増加 15～64歳人口は2000年頃から減少が続く

| 人口の増減数 | 2010→<br>2015年 | 2015→<br>2020年 |
|--------|----------------|----------------|
| 0～14歳  | △ 412          | △ 465          |
| 15～64歳 | △ 1,552        | △ 1,161        |
| 65歳以上  | 1,077          | 472            |

|        | 年齢3区分別人口の割合 (2020年) |       |      |
|--------|---------------------|-------|------|
|        | 垂井町                 | 岐阜県   | 県内順位 |
| 0～14歳  | 12.4%               | 12.3% | 19位  |
| 15～64歳 | 56.2%               | 57.3% | 21位  |
| 65歳以上  | 31.4%               | 30.4% | 24位  |

年齢3区分別人口の推移(垂井町)

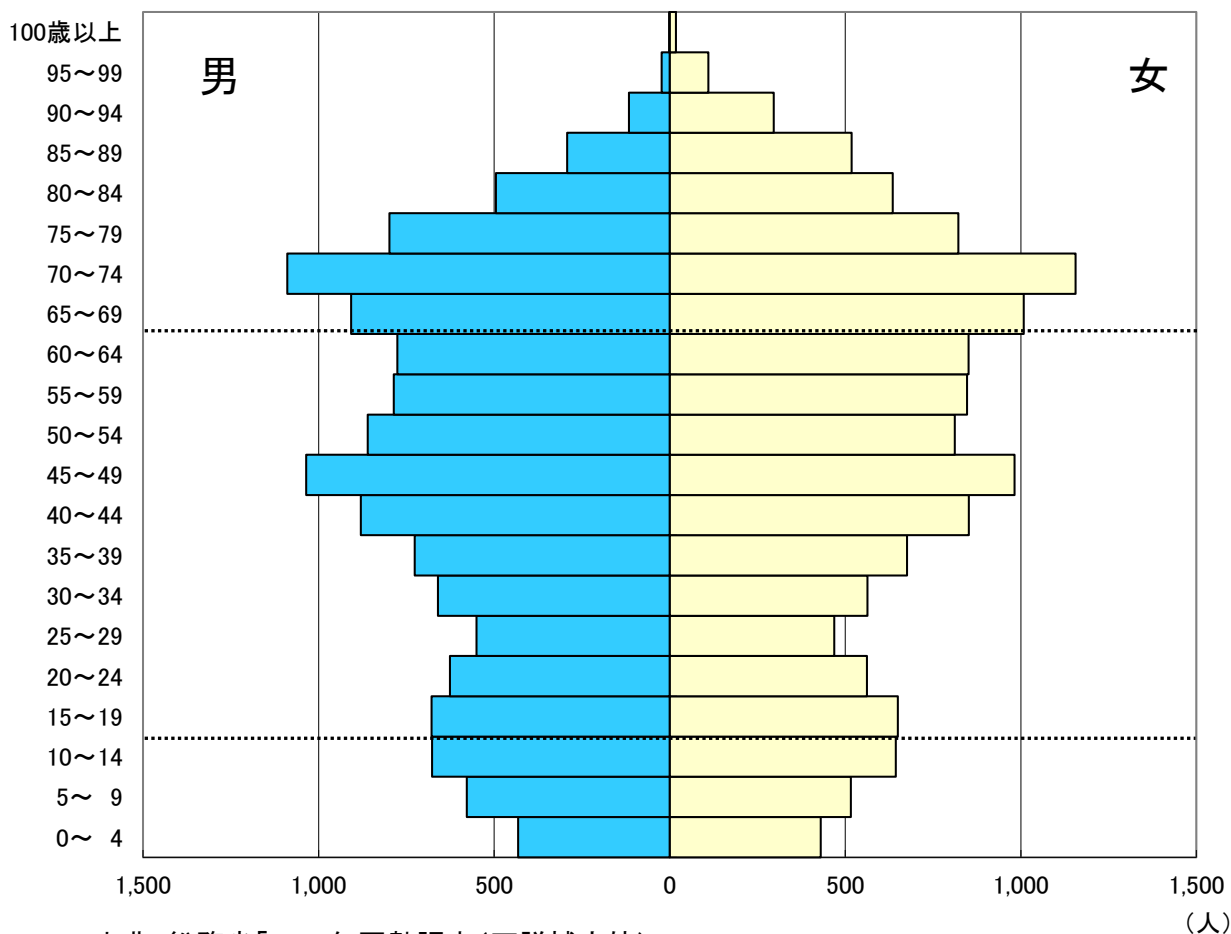


## 中高年層に厚みのある年齢構造 団塊世代と団塊ジュニア世代が多い人口構造

厚みのある中高年層が65歳以上となり、高齢者は増加するとみられる。

人口に占める65歳以上人口の割合 1990年：12.7%（29位）→ 2020年：31.4%（24位）

2020年人口ピラミッド(垂井町)



|        | 人口(人)  | 構成比(%) |
|--------|--------|--------|
| 総人口    | 26,402 | 100.0  |
| 0~14歳  | 3,277  | 12.4   |
| 15~64歳 | 14,841 | 56.2   |
| 65歳以上  | 8,284  | 31.4   |

### <岐阜県全体の人口構成>

- ・0~14歳 : 13.2%
- ・15~64歳 : 58.7%
- ・65歳以上 : 28.1%

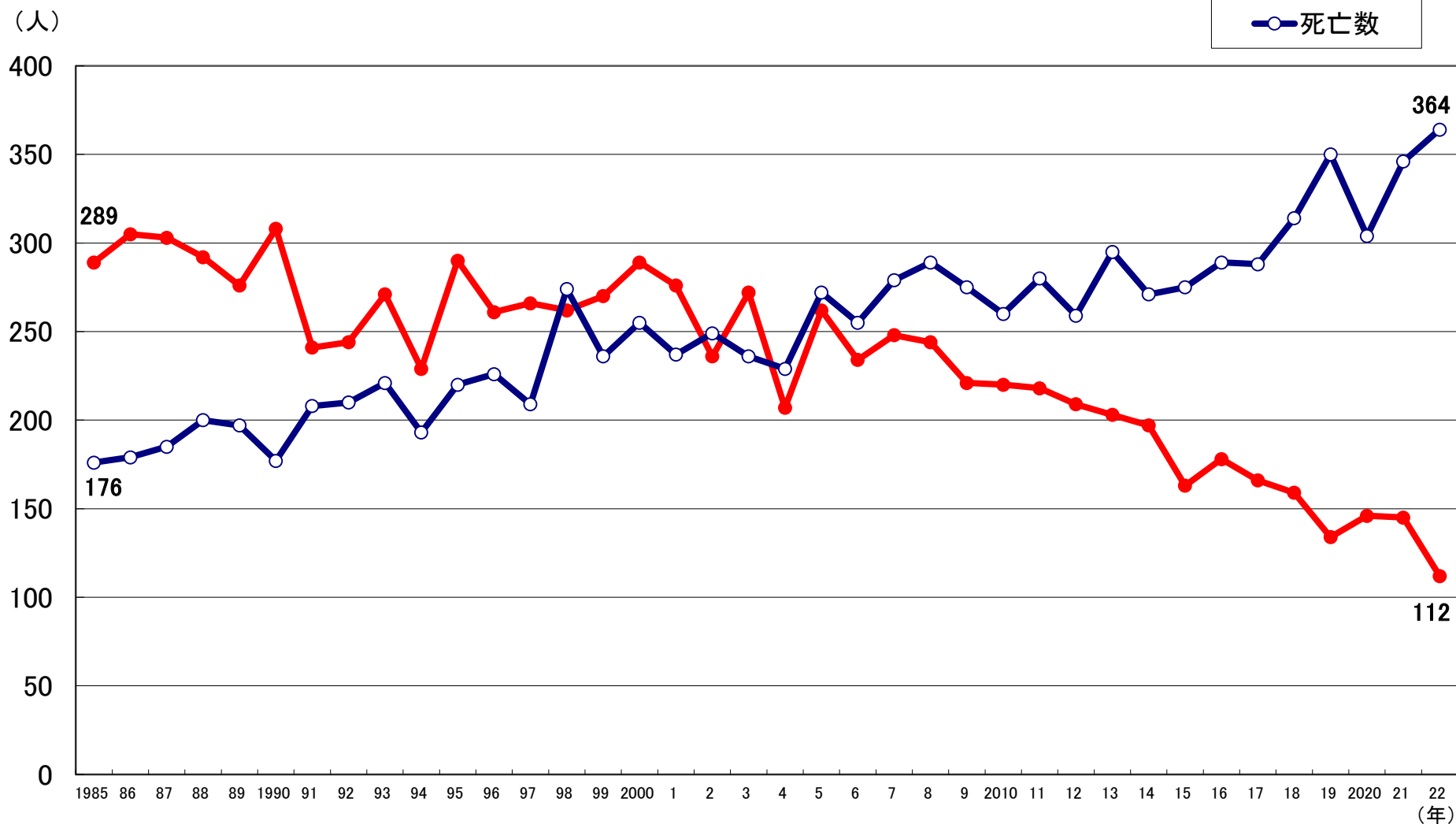
### <構成比の県内順位>

- ・0~14歳人口 : 19位
- ・15~64歳人口 : 21位
- ・65歳以上人口 : 24位
- ※数値の大きい順

# 出生数が減少する一方、死亡数が増加 2004年以降、死亡数が出生数を上回る自然減少が続く

2022年の自然動態：出生数112人 死亡数364人 252人の自然減少

## 出生数・死亡数の推移(垂井町)

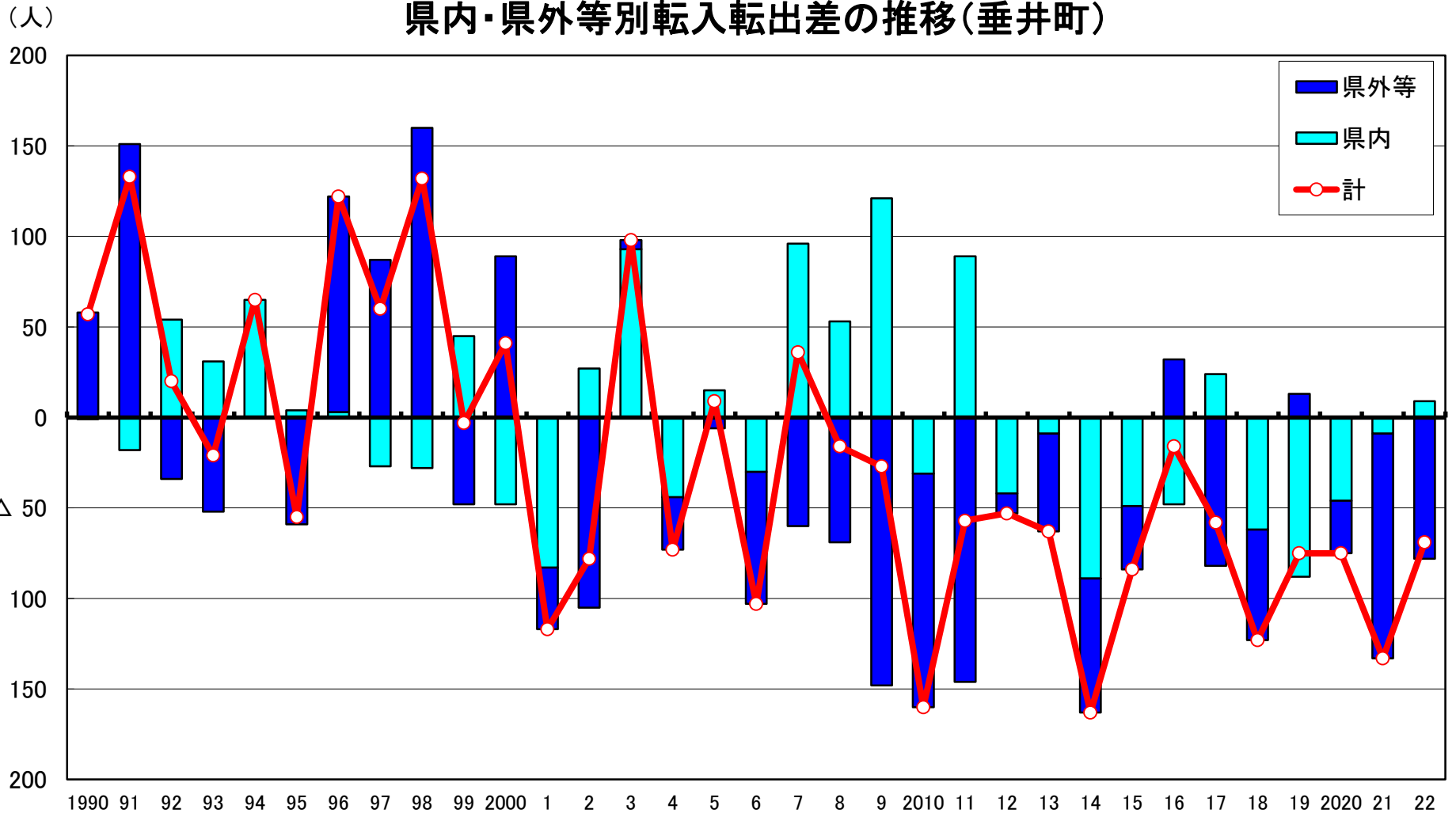


出典：厚生労働省「人口動態統計」(日本人 1～12月の年計)

# 2008年以降、転出超過が続く

2022年の社会動態：転入855人 転出924人 69人の転出超過

## 県内・県外等別転入転出差の推移(垂井町)

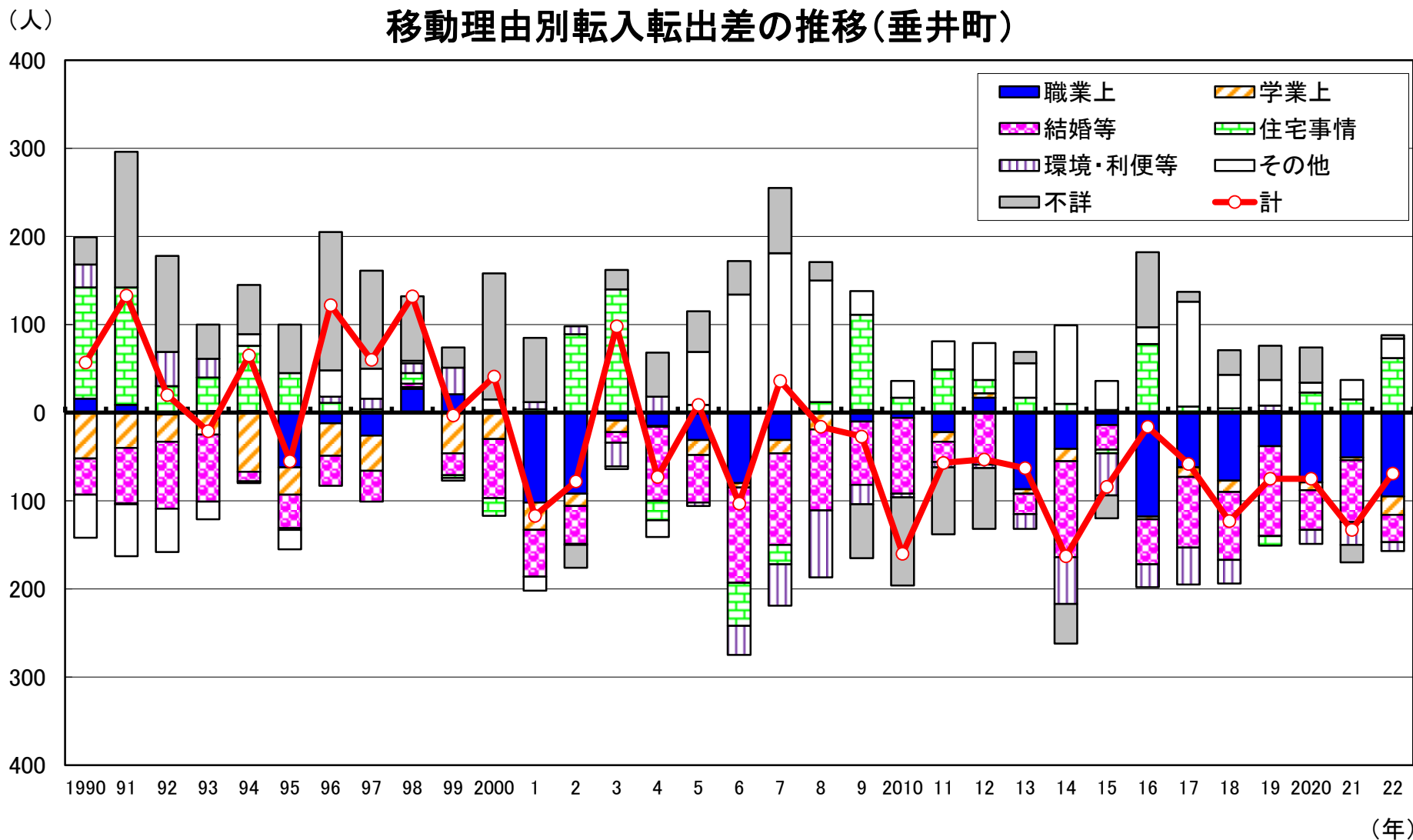


出典：岐阜県人口動態統計調査 ※計、県外等には職権記載等を含む。

※転入転出数は前年10月1日～同年9月30日の合計

# 職業上、結婚等を理由とした転出超過が続く

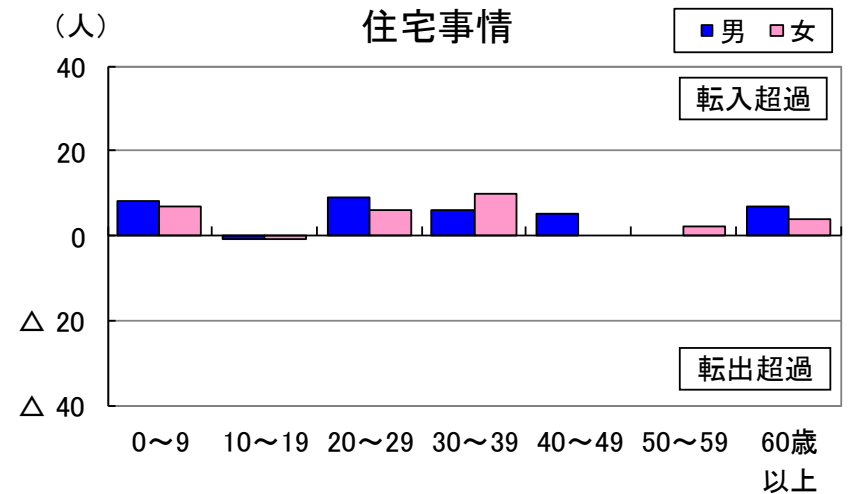
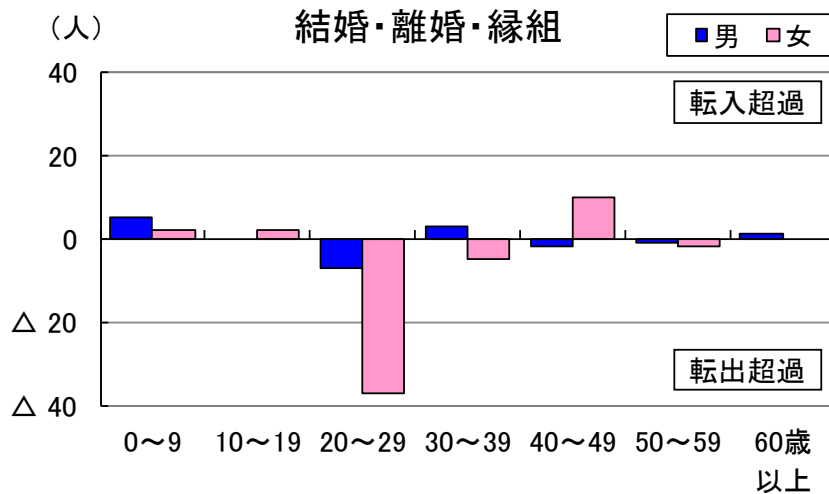
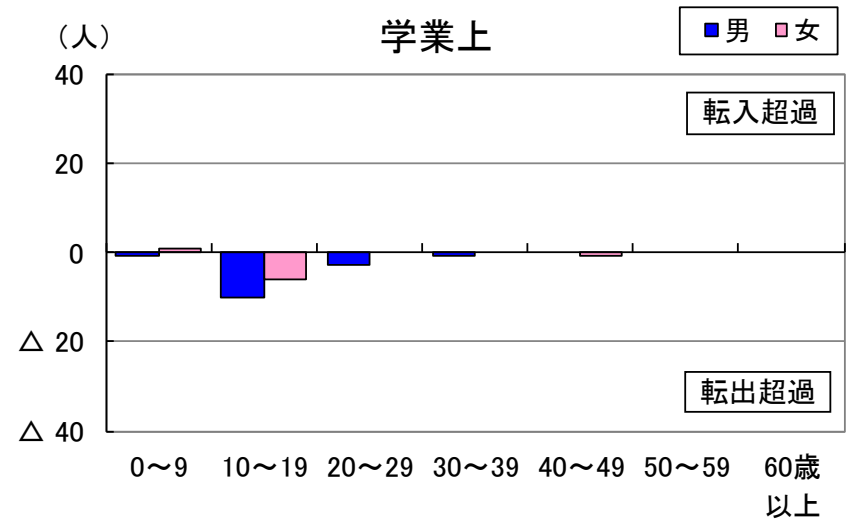
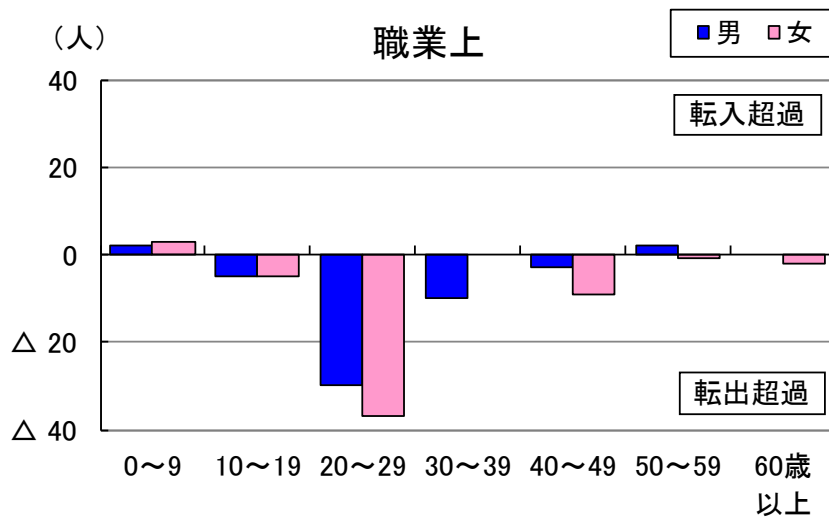
## 移動理由別転入転出差の推移(垂井町)



出典: 岐阜県人口動態統計調査(不詳=外国人+職権、環境・利便等=生活環境の利便+自然環境+交通の利便)

# 職業上、結婚等を理由とした20代の転出超過が多い 住宅事情を理由とした転入超過も多い

主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(垂井町 2022年)



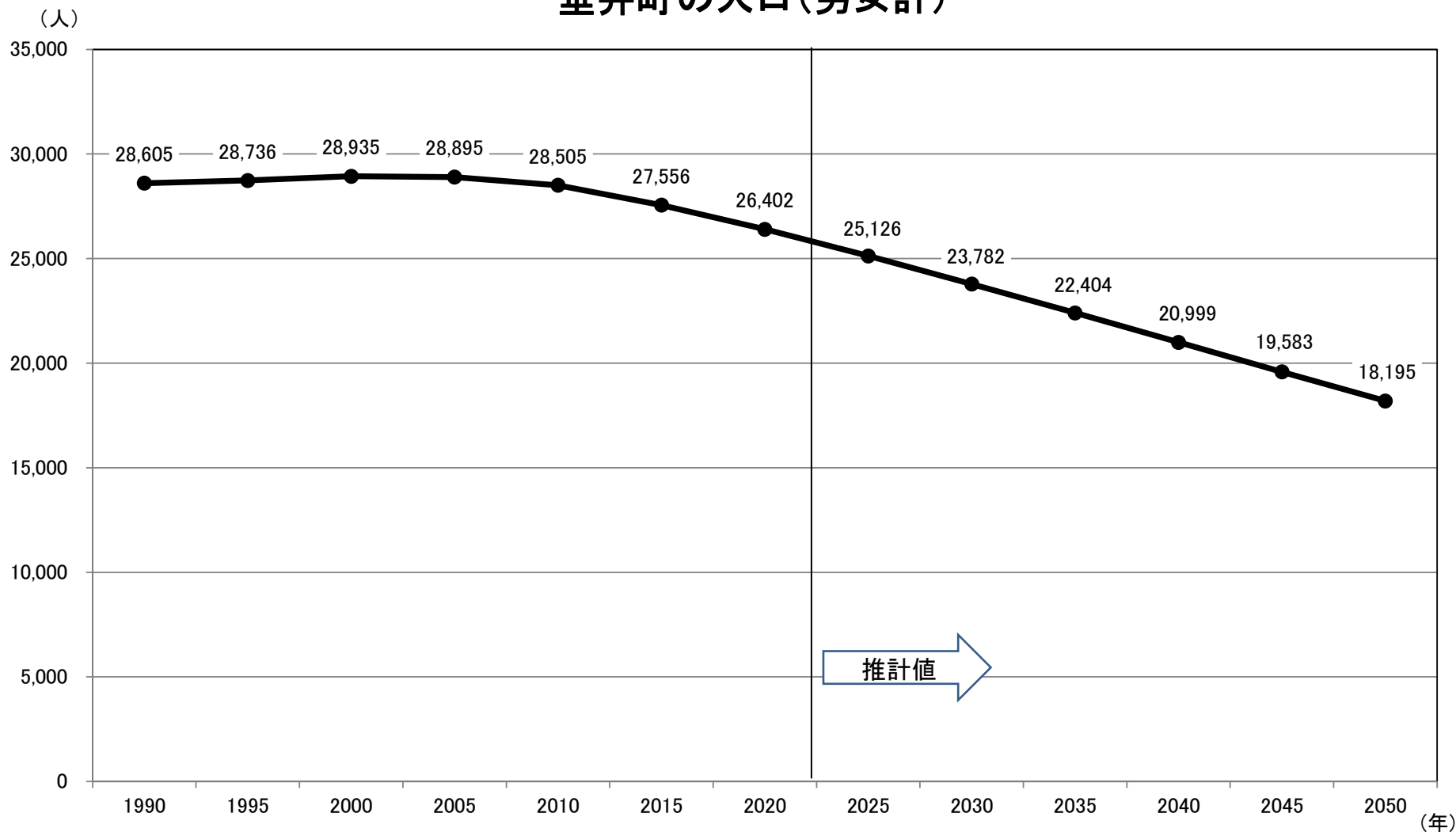
出典: 岐阜県「岐阜県人口動態統計調査」2022年 ※社会動態=転入者数-転出者数



# 参考：将来の人口の見通し（総人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

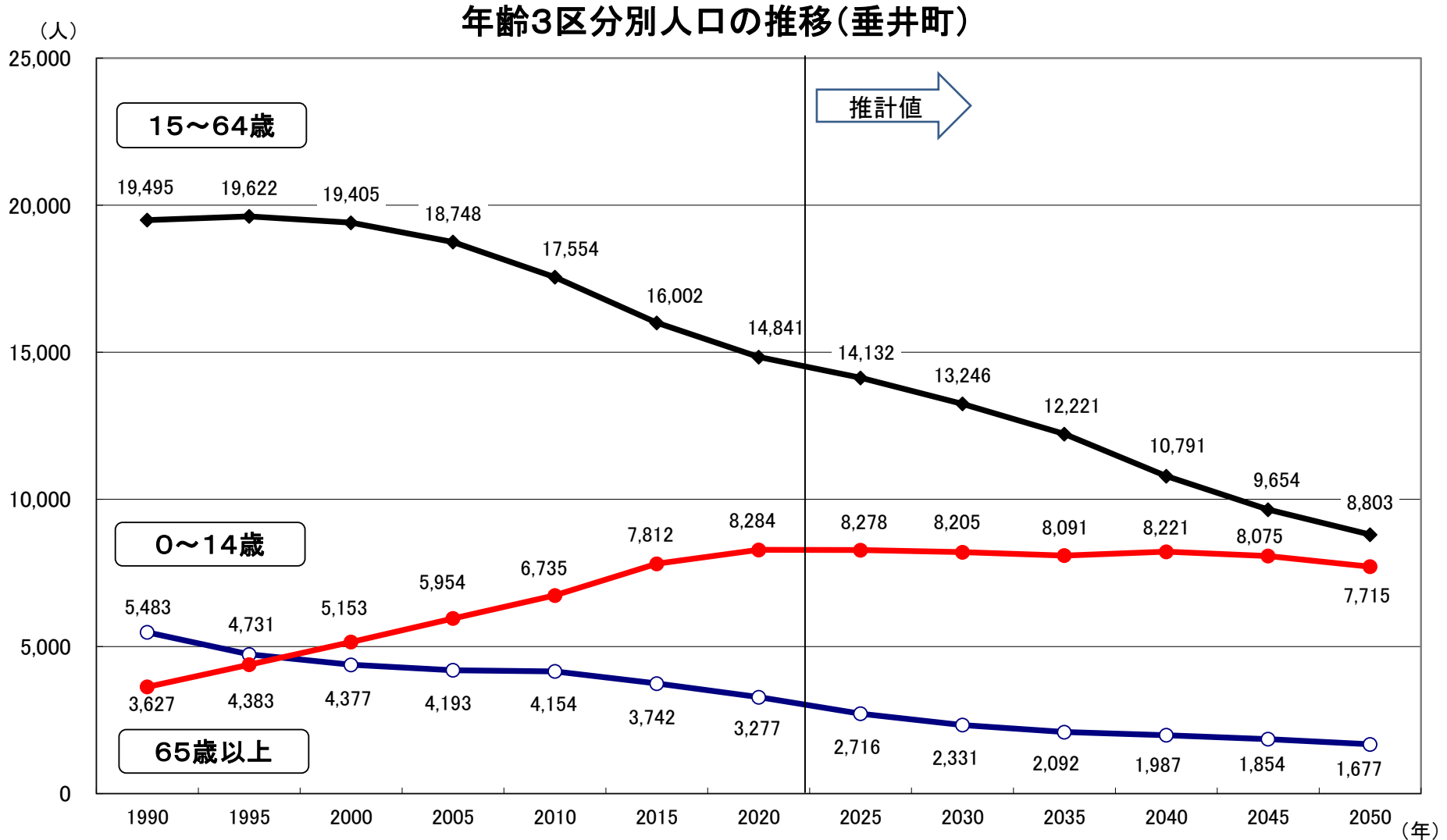
## 垂井町の人口(男女計)



出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

# 参考：将来の人口の見通し（年齢3区分別人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」



出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

注：2015年、2020年の年齢3区分別人口は、不詳補完値。

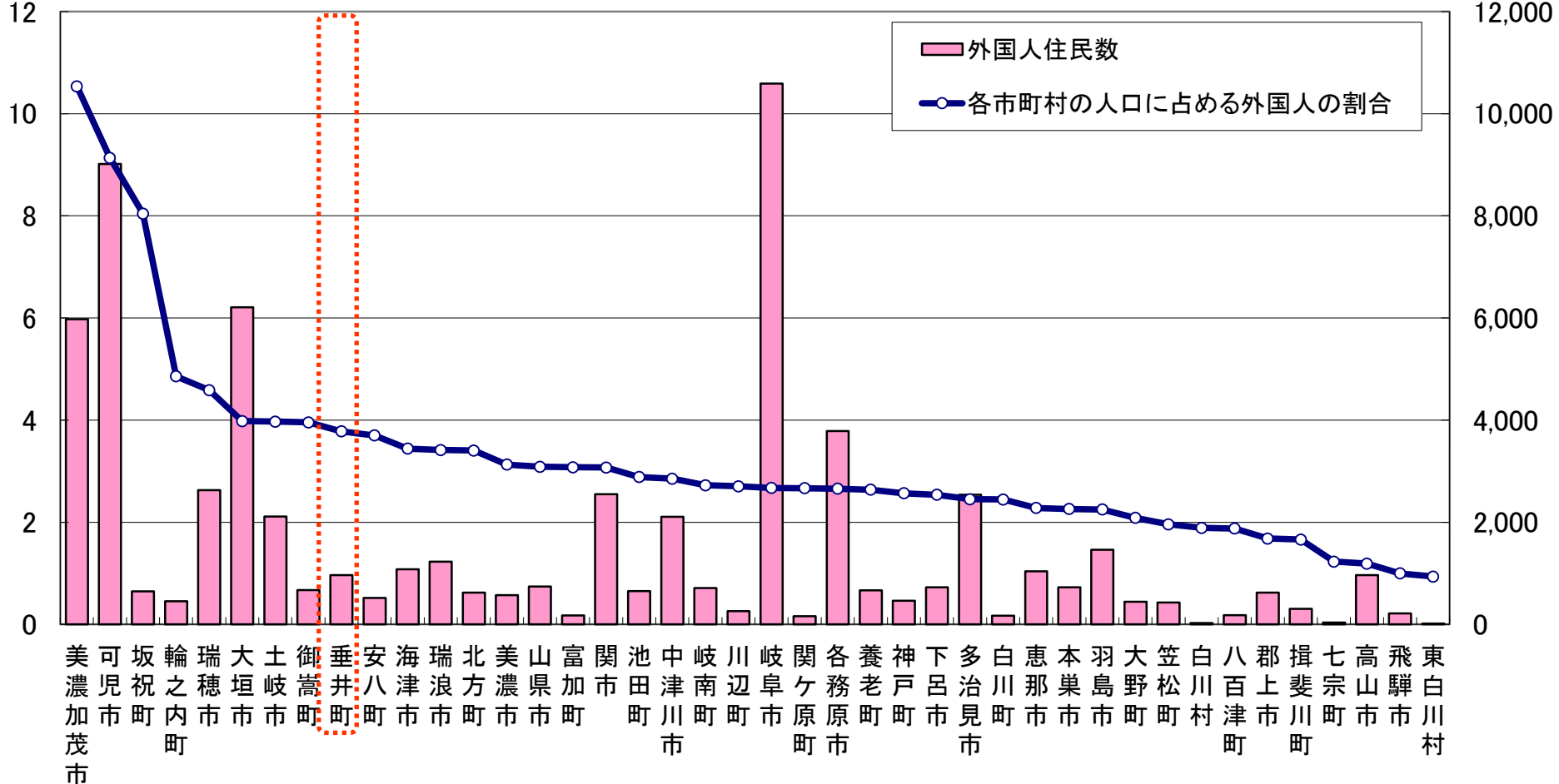
# 人口に占める外国人の割合は3.8%（県内9位）

岐阜県の外国人住民数65,475人のうち、垂井町の外国人住民数（966人）は1.5%を占める

外国人住民数と各市町村の推計人口に占める割合（2023年6月末現在）

外国人住民数  
(人)

割合  
(%)



出典：法務省出入国在留管理庁「在留外国人統計（2023年6月末現在）」、割合は岐阜県「人口動態統計調査」による推計人口（2023年7月1日現在）により算出。

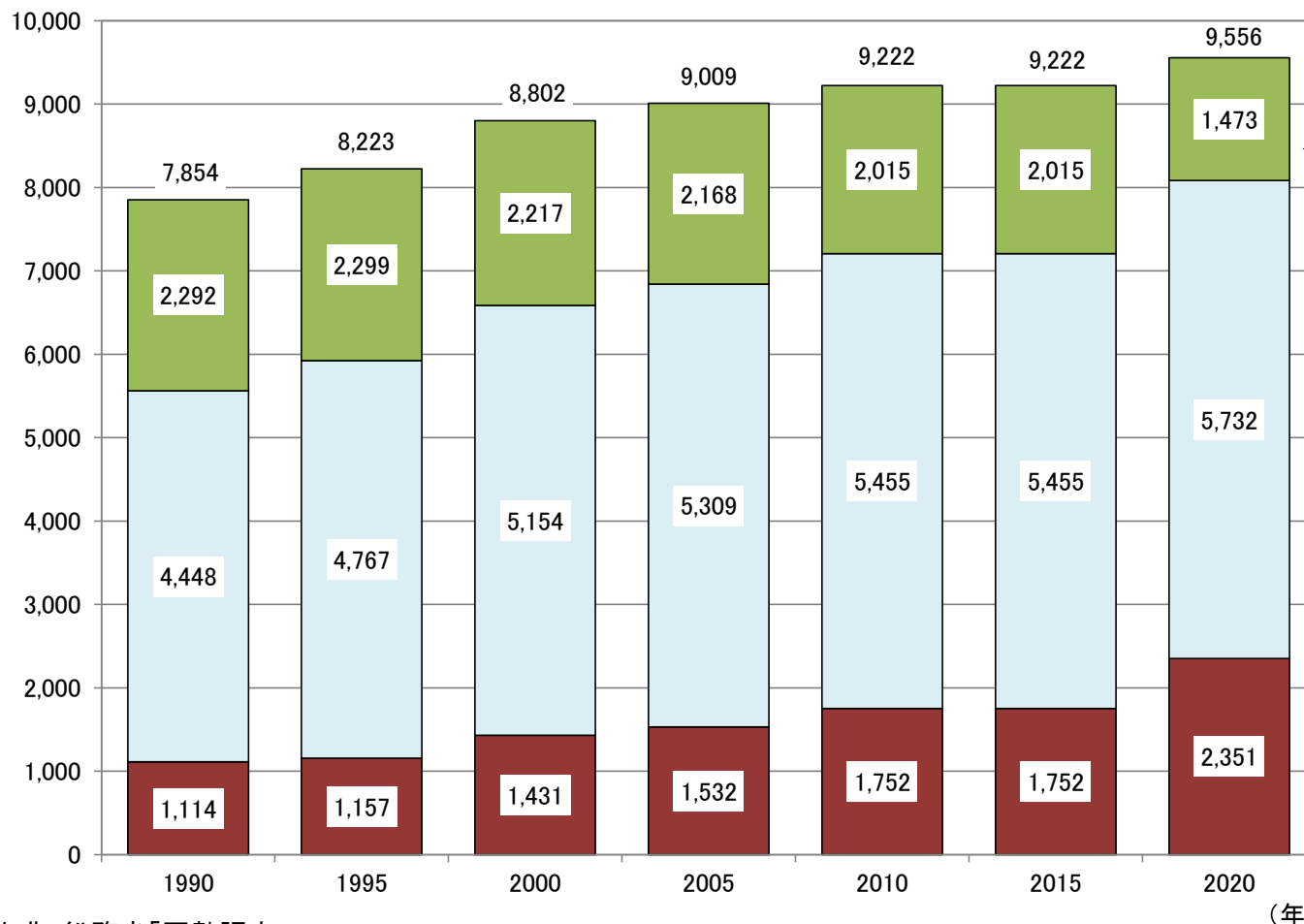
# 一般世帯数が増加する一方、1世帯当たり人員数は減少 単独世帯は増加

単独世帯は1990年以降の30年間で2.1倍に。

1世帯当たり人員数：3.00人（2010年）→2.67人（2020年 県内12位）

家族類型別一般世帯数の推移（垂井町）

（世帯）



3世代世帯  
1,001世帯  
一般世帯数に占める割合10.5%  
（高い方から県内23位）

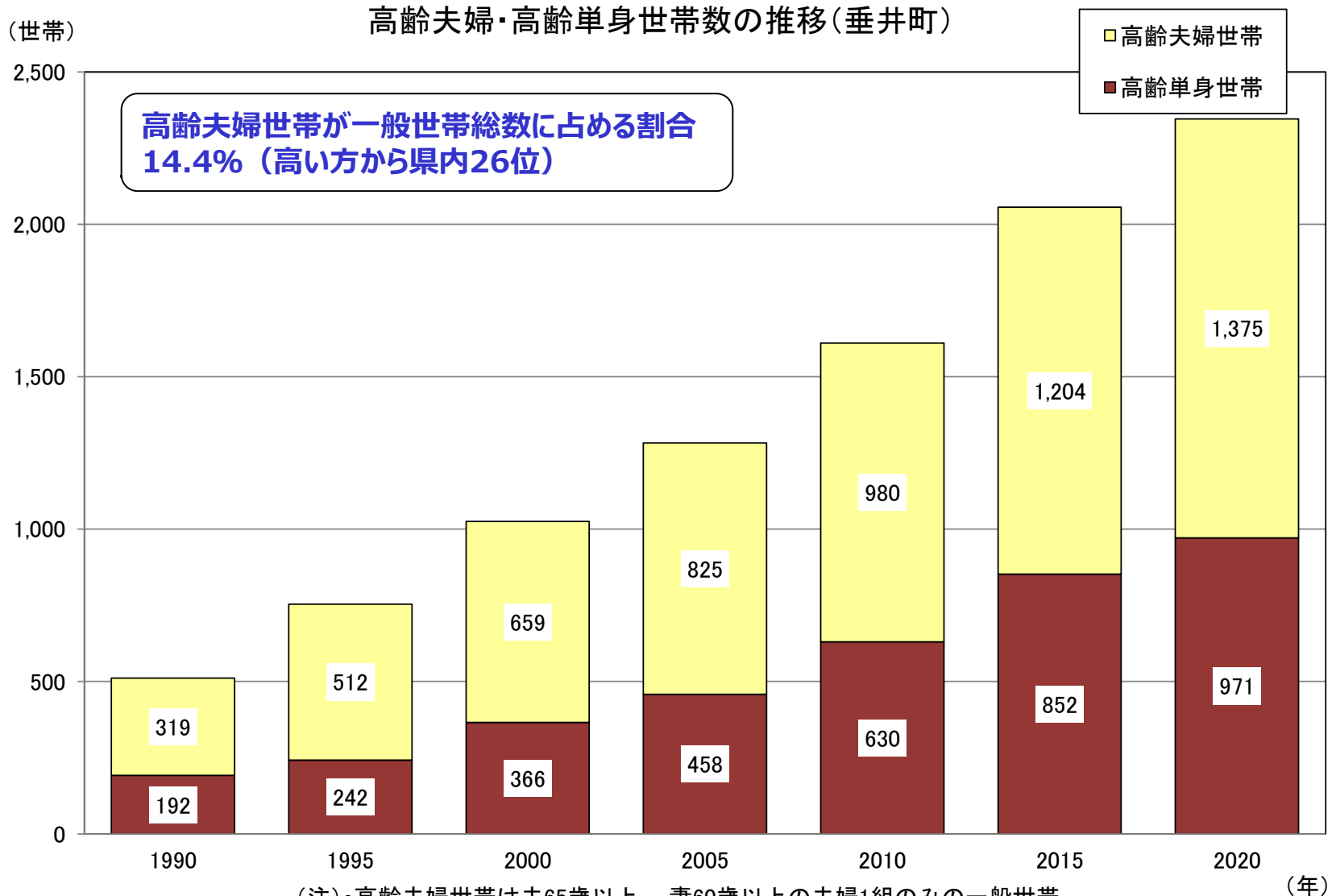
- その他
- 核家族世帯
- 単独世帯

出典：総務省「国勢調査」

注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

# 高齢夫婦世帯や高齢単身世帯が大きく増加

1990年以降の30年間で高齢夫婦世帯は4.3倍、高齢単身世帯は5.1倍に増加。



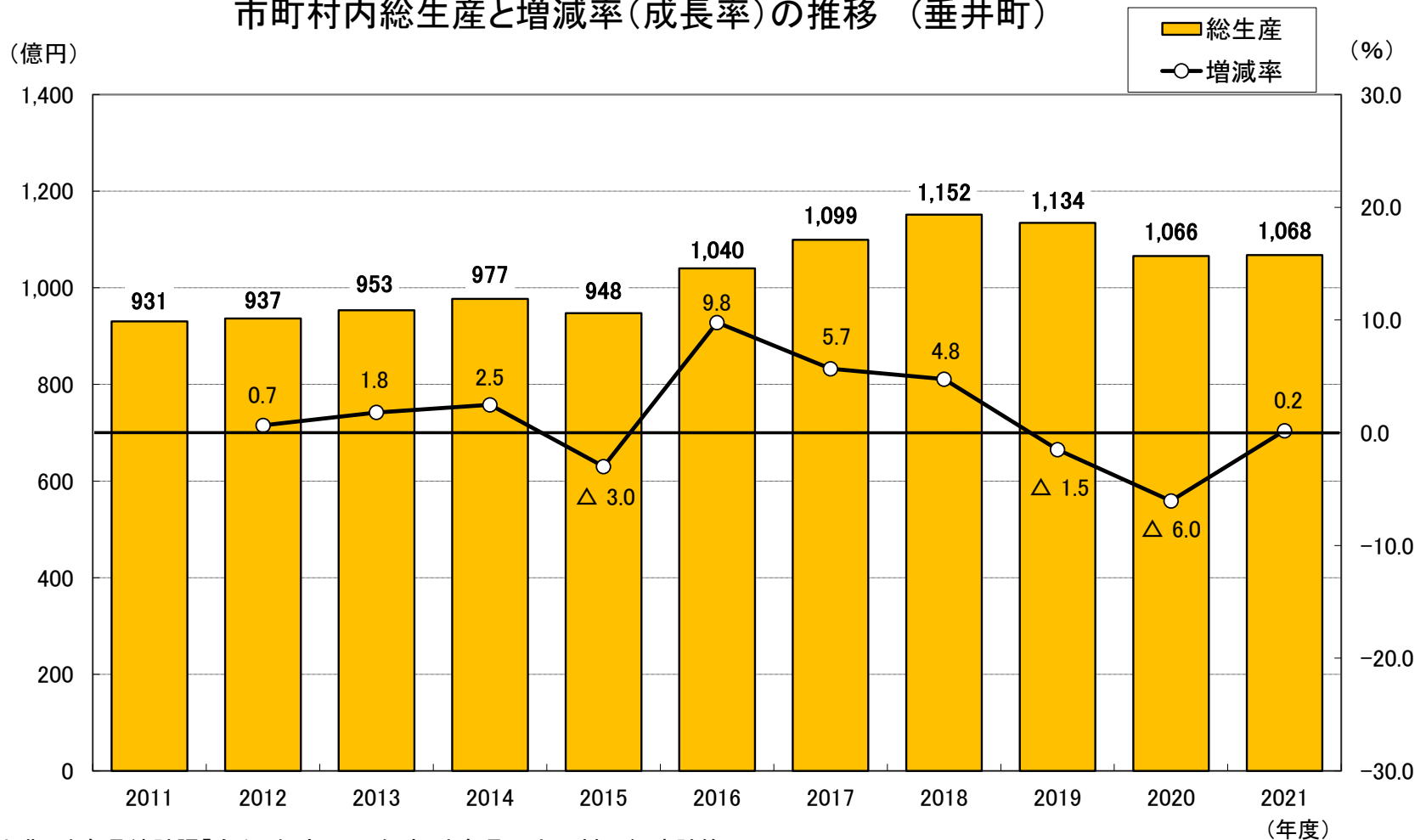
# 垂井町の総生産は1068億円 1人当たり市町村民所得は308万5千円

総生産は県（名目8兆110億円）の1.3%、県内19位

1人当たり市町村民所得は県（309万2千円）の99.8%、県内16位

※ 1人当たり所得には企業所得等を含み、市町村全体の経済水準を示すもの

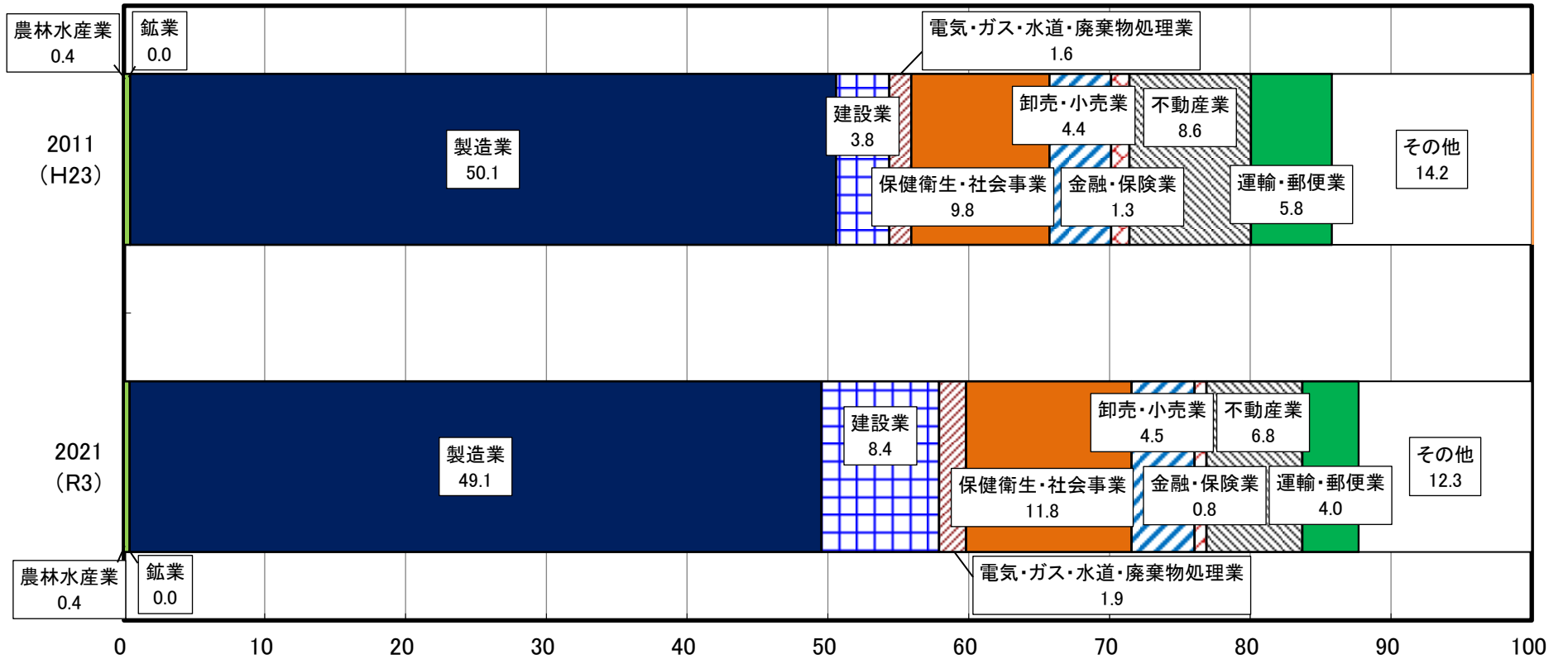
## 市町村内総生産と増減率（成長率）の推移（垂井町）



# 第2次産業が58%、第3次産業が41%を占める産業構造

製造業の割合が高い

市町村内総生産の経済活動別構成比 (垂井町)



出典: 岐阜県統計課「令和3年度(2021年度)岐阜県の市町村民経済計算」

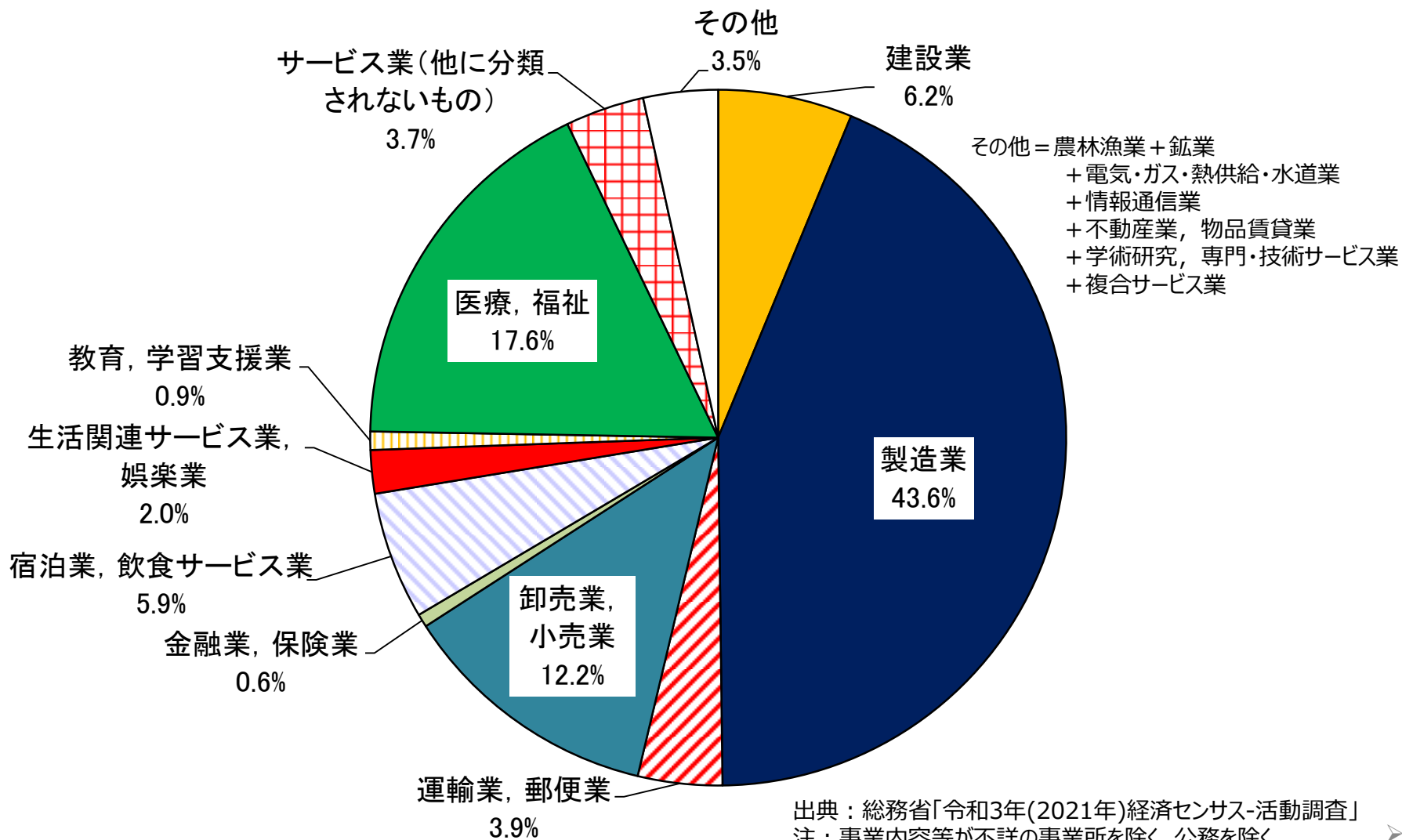
注1: 「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。

注2: 「その他」は、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、その他のサービスの合計。

なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。

# 産業別の従業者数は、製造業が43.6%と最も多く、 次いで医療、福祉が17.6%を占める

産業別従業員数の構成比(垂井町 2021年)





# 産業別従業者でみると、全国と比べて、 製造業、農林漁業の特化係数が高いことが特徴

産業別事業所数、従業者数（垂井町 2021年）

|                   | 事業所数 | 従業者数   |       | 産業別従業者数の<br>構成比による特化係数 |        |
|-------------------|------|--------|-------|------------------------|--------|
|                   |      | (人)    | 構成比   | 全国=1.00                | 県=1.00 |
| 総数                | 851  | 10,771 | 100.0 | 1.00                   | 1.00   |
| 農林漁業              | 14   | 163    | 1.5   | 1.93                   | 1.40   |
| 鉱業                | 0    | 0      | 0.0   | 0.00                   | 0.00   |
| 建設業               | 112  | 672    | 6.2   | 0.97                   | 0.92   |
| 製造業               | 163  | 4,692  | 43.6  | 2.87                   | 1.76   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 1    | 1      | 0.0   | 0.03                   | 0.03   |
| 情報通信業             | 1    | 1      | 0.0   | 0.00                   | 0.01   |
| 運輸業, 郵便業          | 27   | 422    | 3.9   | 0.70                   | 0.87   |
| 卸売業, 小売業          | 166  | 1,310  | 12.2  | 0.61                   | 0.64   |
| 金融業, 保険業          | 8    | 66     | 0.6   | 0.24                   | 0.27   |
| 不動産業, 物品賃貸業       | 14   | 37     | 0.3   | 0.12                   | 0.19   |
| 学術研究, 専門・技術サービス業  | 30   | 77     | 0.7   | 0.20                   | 0.31   |
| 宿泊業, 飲食サービス業      | 84   | 638    | 5.9   | 0.73                   | 0.72   |
| 生活関連サービス業, 娯楽業    | 83   | 217    | 2.0   | 0.54                   | 0.50   |
| 教育, 学習支援業         | 22   | 92     | 0.9   | 0.25                   | 0.32   |
| 医療, 福祉            | 67   | 1,894  | 17.6  | 1.25                   | 1.33   |
| 複合サービス事業          | 12   | 94     | 0.9   | 1.16                   | 0.96   |
| サービス業(他に分類されないもの) | 47   | 395    | 3.7   | 0.41                   | 0.51   |

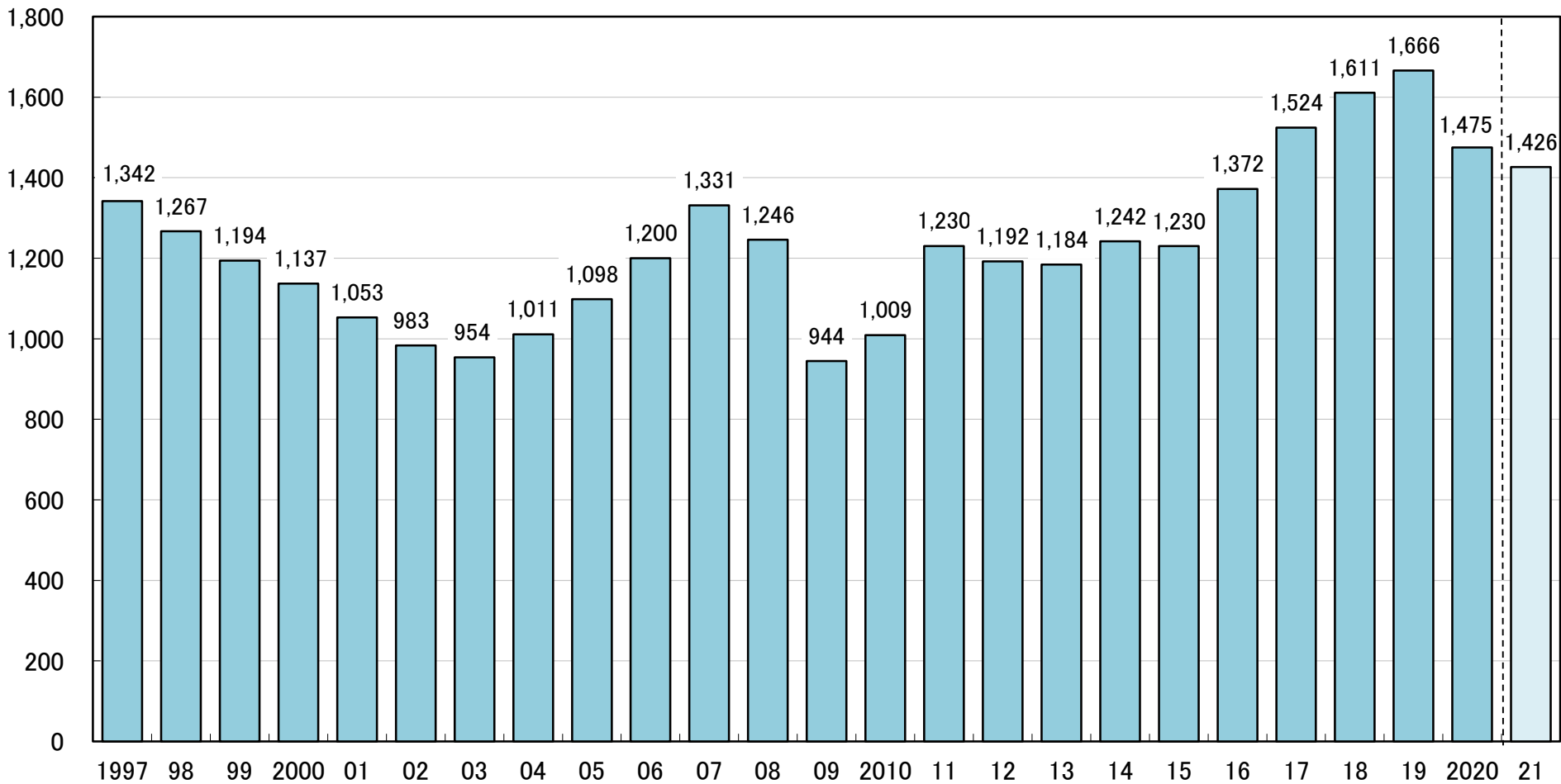
出典：総務省「令和3年(2021年)経済センサス-活動調査」

注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

# 2021年の製造品出荷額等は、1426億円

## 製造業製造品出荷額等の推移（垂井町）

（億円）



出典：2021年は総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」（全事業所、個人経営を含まない）

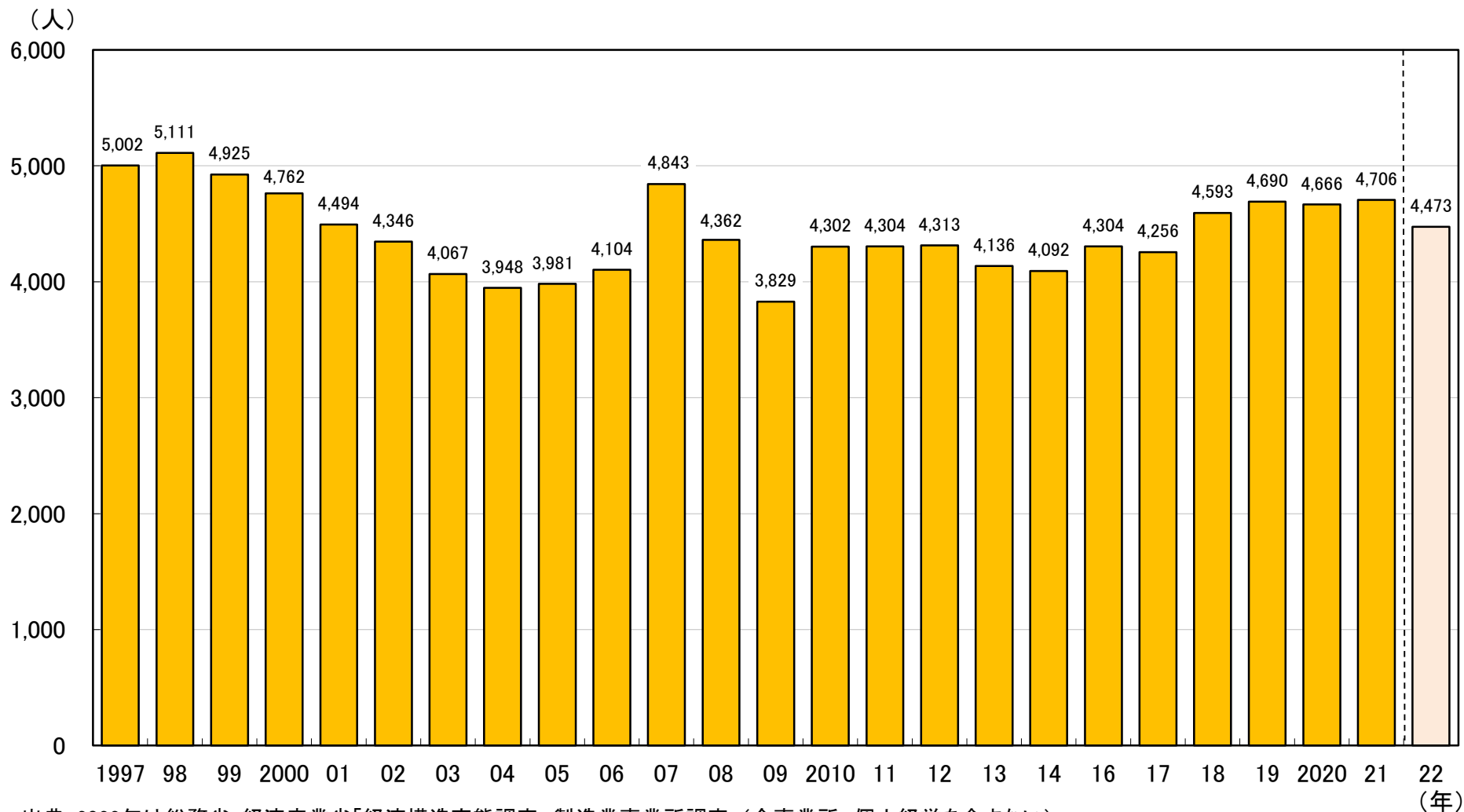
1997年～2019年は経済産業省「工業統計」（従業者4人以上）、ただし2011年、2015年、2020年は総務省「経済センサス-活動調査」（従業者4人以上）

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

（年）

# 製造業の従業者数は、2010年以降は増加傾向

## 製造業従業者数の推移（垂井町）



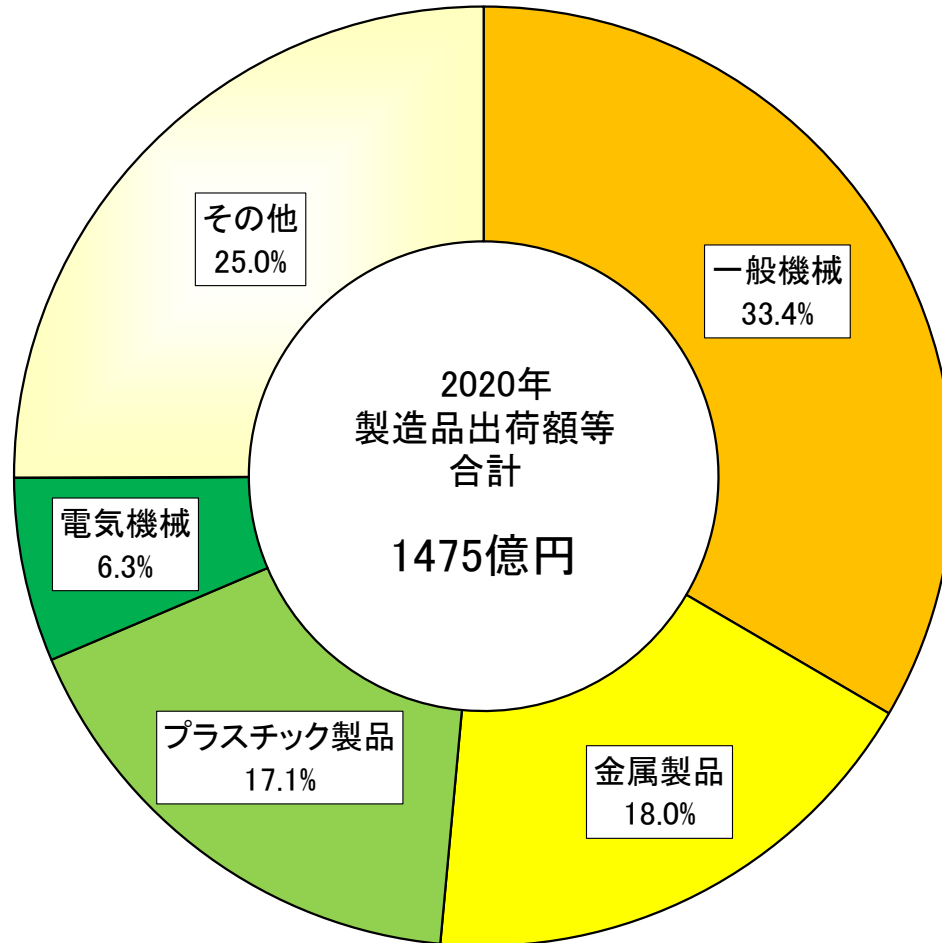
出典：2022年は総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」（全事業所、個人経営を含まない）

1997年～2020年は経済産業省「工業統計」（従業者4人以上）、ただし2012年、2016年、2021年は総務省「経済センサス-活動調査」（従業者4人以上）

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# 一般機械が33.4%と最も多く、 次いで金属製品が18.0%を占める

製造品出荷額等の業種構成 < 垂井町 >



出典：総務省「令和3年(2021年)経済センサス-活動調査」(従業者4人以上)

注1：「一般機械」=はん用機械器具+生産用機械器具+業務用機械器具

注2：「木材・家具等」=木材・木製品製造業(家具を除く)+家具・装備品製造業

注3：事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。

また、「一般機械」、「木材・家具等」は、内訳の業種に秘匿がある場合は、その業種の製造品出荷額は合算していない。(「その他」に含む)

注4：単位未満を四捨五入しているため、合計は100%とならない場合がある。